

2023年度「川崎CNブランド」及び 「川崎メカニズム認証制度」の募集について



令和5年6月1日
川崎CNブランド等推進協議会事務局
(川崎市環境局脱炭素戦略推進室)

- 1 川崎CNブランドの開始について
- 2 2023年度の応募概要について
- 3 スケジュールについて
- 4 川崎CNブランド認定後の情報発信について
- 5 よくあるお問い合わせについて



- 1 川崎CNブランドの開始について**
- 2 2023年度の応募概要について
- 3 スケジュールについて
- 4 川崎CNブランド認定後の情報発信について
- 5 よくあるお問い合わせについて

川崎CN（シーエヌ）ブランドとは？



- ・ 2009年度より、ライフサイクルでCO₂削減に貢献する「製品・技術」「サービス」を認定する「低CO₂川崎ブランド」を開始
- ・ 2022年度までに計126件を「低CO₂川崎ブランド」として認定
- ・ 川崎市が目標に掲げる2050年のCO₂排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）の実現に向けて、2023年度の募集より、「川崎CNブランド」へリニューアルして実施



【ロゴマークの由来】
カーボンニュートラルに向かっ
ていくイメージを、炭素の
「C」の形をした矢印で表現

川崎CNブランドロゴマーク



ライフサイクル全体でCO₂削減
+
社会全体への波及効果

① ライフサイクル全体でCO₂の削減が認められた製品・技術等の奨励

- ・ 企業の事業活動をライフサイクル全体で評価
- ・ 製品・技術等の開発を促進させ、川崎発のイノベーションを推進

② 認定製品・技術等を通じた社会全体への波及

- ・ 認定製品・技術等を市民、他の事業者へ広く普及促進
- ・ 認定製品・技術等を通じた市全体及び市域外のカーボンニュートラルに向けた取組を推進

事業の目的



- ライフサイクル全体でCO₂削減に貢献する川崎発の製品・技術等を評価し、広く発信することを通して地球温暖化防止を図る。
- ライフサイクル全体でのCO₂削減効果の考え方を普及させることにより、川崎市全体の環境意識・スキルの向上を図る。
- 地球規模で温室効果ガスの排出削減に貢献している事業者が、市場で適切に評価される仕組みづくりを推進する。



- 認定製品を通じたカーボンニュートラルの取組を市民・事業者等へ波及させることで、市全体の脱炭素化を促進するとともに、市域外での脱炭素化に貢献する。(新)





- 1 川崎CNブランドの開始について
- 2 2023年度の応募概要について**
- 3 スケジュールについて
- 4 川崎CNブランド認定後の情報発信について
- 5 よくあるお問い合わせについて

- ①川崎市内で製造または研究開発された【製品・技術】
- ②川崎市内で提供または企画開発された【サービス】

※応募事業者の規模は問わず、大企業、中小企業、団体も申請が可能。

※販売・提供実績があり、ライフサイクル全体でのCO₂排出量を算定できるものに限る。

※申請製品・技術、サービスがカーボンニュートラルの時流に逆行していないこと。

※過去に低CO₂川崎ブランドで認定している製品・技術、サービスはご応募いただけません。

【こんな場合でも対象になります】

- ・産業向け・業務用の製品・サービス (B to B)
- ・最終製品の一部における関与 (省エネ効果のある製品の一部のみを市内で製造している場合など)
- ・電力・燃料等の使用量を削減した各種サービスやクラウドサービス
- ・コンビナート等における企業間連携の取組 など

認定基準

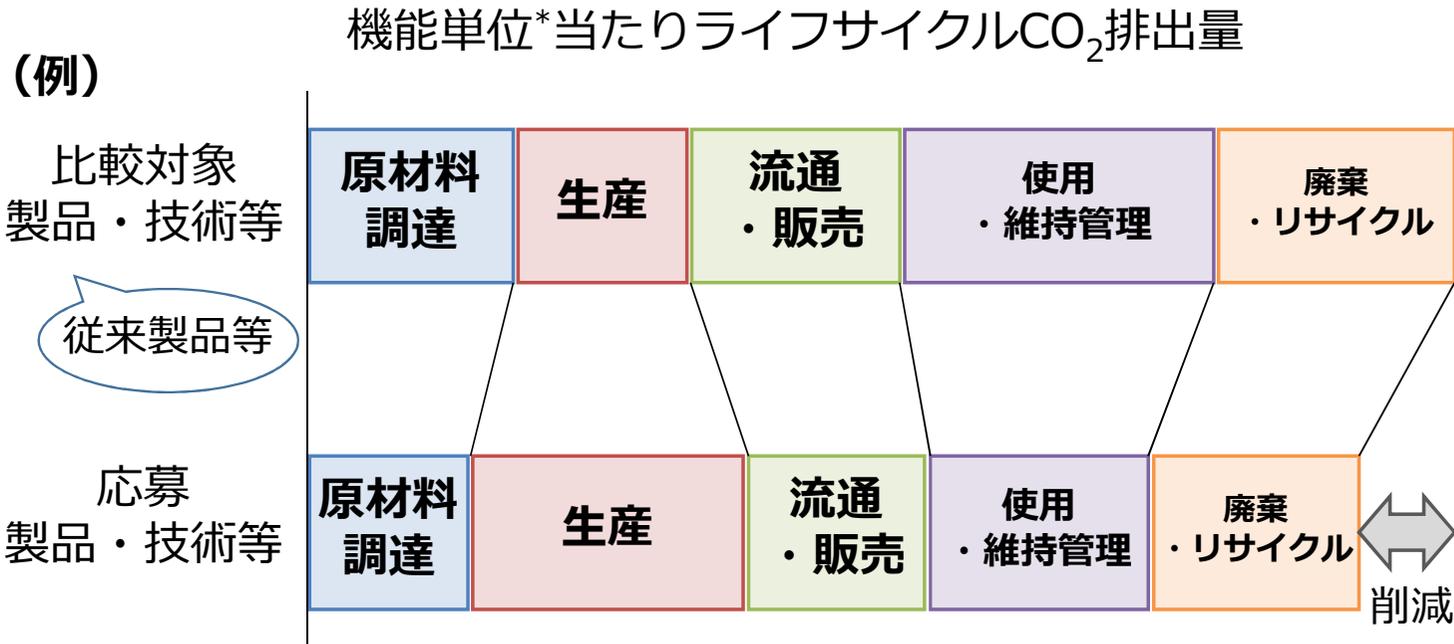


- ライフサイクルでの環境効率の向上（必須）
 - 独自性・先進性
 - 市民、社会全体の取組の推進
 - 国際的な貢献
- } 1項目以上に
該当すること



- ライフサイクルでの環境効率の向上（必須）
- 市民・事業者を初めとした社会への波及効果（必須）
- 製品の製造時・サービスの提供時等における脱炭素化の取組（任意）

① ライフサイクルでの環境効率の向上



* 機能単位とは
製品・技術等がどのような機能を有しているかを定義し、その機能を単位で定量化したもの

●各ライフサイクル段階のCO₂排出量を計算する必要がありますが、無料で専門家の支援を受けることができます。

認定基準



原材料調達

「リサイクル原料の使用」、「原材料使用量の削減」など

生産

「生産効率の向上」、「エネルギー使用量の削減」など

流通・販売

「製品の小型化」、「製品の軽量化」など

使用・維持管理

「消費電力の削減」、「維持管理回数の削減」など

廃棄・リサイクル

「廃棄量の削減（リサイクル率向上）」、廃棄方法の変更など

自社製品・技術、サービスについて、上記のような改善が図られている場合、
ライフサイクル全体でCO₂排出量が削減されている可能性あり！

②市民・事業者を始めとした社会への波及効果

脱炭素社会の実現に向けて、製品・技術、サービスを通して市民・事業者を初めとした社会への波及効果があり、脱炭素化を促進するものであること。

- カーボンニュートラルの実現に向けて、申請製品・技術、サービスを通じて社会へ訴求することを自由記載でご記入ください。

③製品の製造時・サービスの提供時等における脱炭素化の取組

事業所における再生可能エネルギーの導入など、市域における取組によって、製品の製造時やサービスの提供時における脱炭素化が図られていること。

- 市内拠点における再生可能エネルギーの導入等の脱炭素化の取組について現在の取組状況をご記入ください。

大賞選定基準



- ライフサイクルでの環境効率の向上 (必須)
- 独自性・先進性
- 市民、社会全体の取組の推進
- 国際的な貢献

1項目以上に
該当すること



- 認定基準のほか、「川崎の特徴・強みを活かした低炭素社会の構築への貢献度」を総合的に評価して大賞を選定



- ライフサイクルでの環境効率の向上 (必須)
- 市民・事業者を初めとした社会への波及効果 (必須)
- 製品の製造時・サービスの提供時等における脱炭素化の取組 (任意)



- 認定基準のほか、
 - ◆ 独自性・先進性
 - ◆ 地域社会・国際社会への貢献
 - ◆ カーボンリサイクル・資源循環の取組等の川崎の特徴・強みを活かした脱炭素社会の実現への貢献度を総合的に評価して大賞を選定

川崎メカニズム認証制度の同時申請・追加申請



川崎メカニズム認証制度は、(1)及び(2)を認証し、製品・技術、サービスの市域外での貢献量を定量化する制度です。

- (1) 機能単位あたりの削減量「ライフサイクルCO₂削減量」
- (2) 域外貢献量

※ライフサイクルCO₂削減量（市内排出分除く）に市外普及量等を掛けて算出

●川崎CNブランド・低CO₂川崎ブランドとの比較

- 共通点
 - ・従来製品との比較により製品・技術、サービスを評価
- 異なる点
 - ・ライフサイクルCO₂削減量を数値で認証（見える化）
 - ・市外普及量等の情報をもとに域外貢献量を算定
 - ・情報発信はブランドがメイン



※以前に低CO₂川崎ブランドに認定された製品・技術、サービスについても川崎メカニズムへの追加申請が可能

- ・ 申請書（様式第1号）
- ・ 「別紙 CO2 排出量算定シート」（様式第2号）
- ・ その他、申請書に関連する根拠資料など

※詳細は川崎CNブランド及び川崎メカニズム認証制度の応募要領をご確認ください。

※申請書の様式は川崎CNブランドと川崎メカニズム認証制度で共通です。

提出締切・提出方法

7月7日（金）までに一式を電子メール等でご提出ください。

提出先

川崎CNブランド等推進協議会事務局（川崎市環境局脱炭素戦略推進室）
30titan@city.kawasaki.jp

提出書類の様式のURL

<https://www.k-co2brand.com/apply/>

川崎CNブランド・川崎メカニズム認証制度の申請について、
本業務を委託している

「一般社団法人 サステナブル経営推進機構（SuMPO）」
が応募に向けて無料で支援をいたします。

- 比較対象製品・技術、サービスの選定
- 排出されるCO₂の計算方法
- データの収集方法
- その他、申請書作成の具体的な書き方 など

6/23（金）事前申込締切

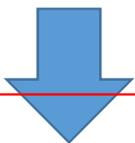


- 1 川崎CNブランドの開始について
- 2 2023年度の応募概要について
- 3 スケジュールについて**
- 4 川崎CNブランド認定後の情報発信について
- 5 よくあるお問い合わせについて

応募スケジュール



募集開始 (4月27日)



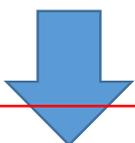
事業説明会 (6月1日) (任意)



応募製品・技術、サービスの検討
事前応募登録申請書の作成

個別相談
随時受付

事前応募登録・個別相談申込締切 (6月23日(金))



申請書作成

申請書提出締切 (7月7日(金))

認定までのスケジュール

申請書受付 (7月7日締切)



事前検証 (7~8月)



協議会による審査 (9~10月)



認定・認証結果の通知 (10月以降)



認定登録料の振込 (1件につき、2万円。ブランドのみ)

申請結果の公表・川崎CNブランド認定式の開催 (11月頃)

フィードバック・申請書修正 (適宜)



- 1 川崎CNブランドの開始について
- 2 2023年度の応募概要について
- 3 スケジュールについて
- 4 川崎CNブランド認定後の情報発信について**
- 5 よくあるお問い合わせについて

認定式の開催

- 2022年度は川崎国際環境技術展のステージイベントとして開催しました。



個別記念撮影
(左から福田市長、認定事業者、足立会長)



認定事業者全体集合写真

ブランド認定後のPR



各広報誌・パンフレット作成



ホームページでの広報



展示会出展
(川崎国際環境技術展・エコプロ)



ポスター作成・提供



市役所等での展示



ふるさと納税サイトとの連携



- 1 川崎CNブランドの開始について
- 2 2023年度の応募概要について
- 3 スケジュールについて
- 4 川崎CNブランド認定後の情報発信について
- 5 よくあるお問い合わせについて

Q1. 申請書の作成支援に費用は発生するか？

A. 費用は発生しません！

当事業で費用が発生するのは認定結果通知後の登録料（2万円、ブランドのみ）のみです。

個別相談、申請書の作成支援等は無料でおこないます。

※支援を除く申請書作成に係る費用については、申請者の負担となります。

Q2. 過去に低CO2川崎ブランドに認定された製品・技術、サービスを川崎CNブランドに応募・申請することはできるか？

A. できません！

ただし、過去に認定した製品・技術、サービスについては、引き続き協議会で普及促進に向けた支援を継続していきます。

低CO2川崎ブランド認定製品については、展示会への出展や各所における情報発信等を行うとともに、個別のご相談についてもお受けします。

お気軽にお問合せください。

積極的なご相談・ご応募をお待ちしております！



おわり